

該当する事項以外は二重線で消す。

# 記入例

騒音特定施設等設置~~(使用)~~届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

届出者が法人の場合は、本店の名称、所在地及び代表者の氏名を記入する。

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

前橋市大手町 1-〇-1  
群馬工業株式会社  
代表取締役 高崎太郎

群馬県の生活環境を保全する条例第 6 4 条第 1 項 (第 6 5 条第 1 項) の規定により、騒音特定施設等について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	群馬工業株式会社 高崎工場		※整理番号				
工場又は事業場の所在地	高崎市高松町 1-〇		※受付年月日	年 月 日			
工場又は事業場の事業内容	自動車部品製造		※施設番号				
常時使用する従業員数	32人		※審査結果	網掛け部分は記入不要です。			
△騒音又は振動の防止の方法	別紙のと						
特定施設の種類	騒音特定施設	振動特定施設	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
	騒音特定施設	振動特定施設					
二、送風機		○	ターボ	7.5kw	2	8:00	19:00
二、送風機		○	ターボ	11kw	1	8:00	19:00
二、送風機		○	ターボ	22kw	1	8:00	19:00

騒音特定施設と振動特定施設は別の届出書の提出を行うこと。

- 備考 1 特定施設の種類欄には別表第 1 2 又は別表第 1 3 に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 △騒音又は振動の防止の方法欄の記載については、別紙によることとし、騒音に係るものにあつては、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要及び振動に係るものにあつては基礎の防振措置、防振溝の設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 騒音特定施設・振動特定施設の別の欄の記載については、該当の欄に○印を記載すること。
- 4 ※印の欄には、記載しないこと。
- 5 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格 A4 とすること。





